

雪国越後の木材乾燥機

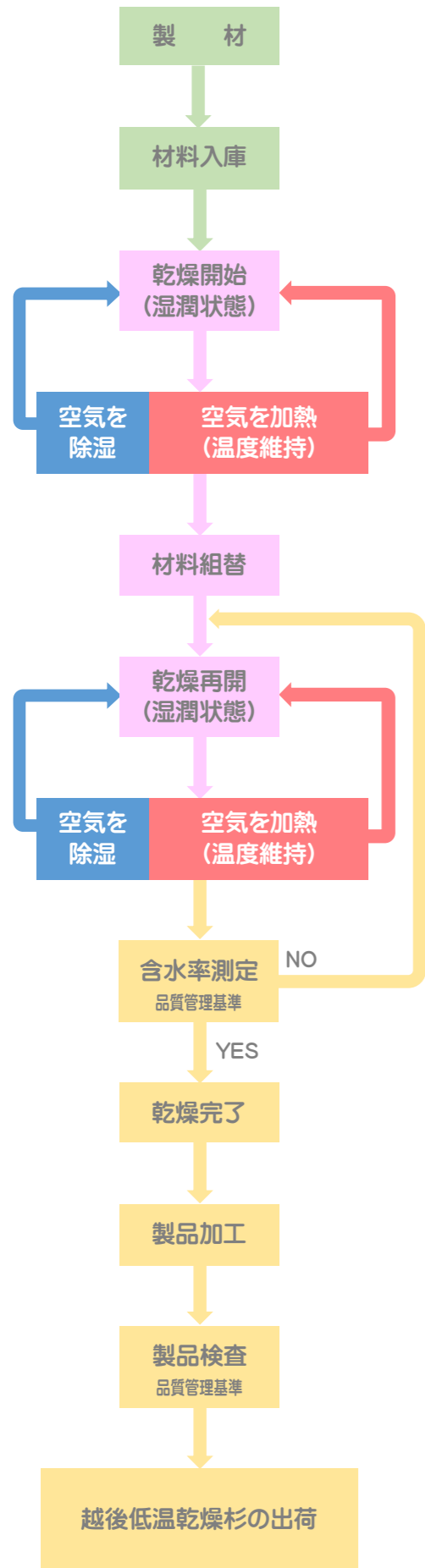
だんも
暖木つく

“木にやさしい乾燥温度”

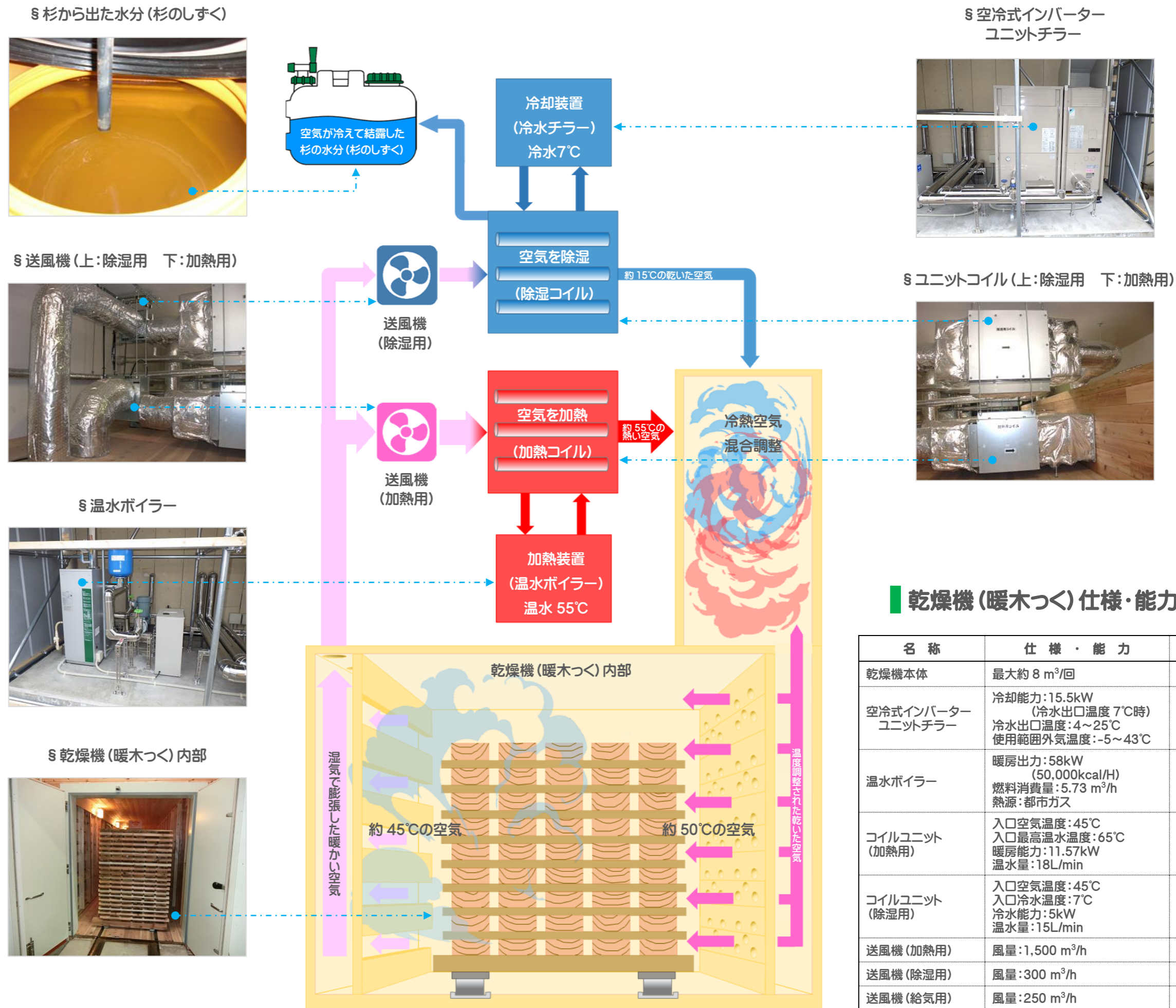


株式会社 笠原建設

乾燥システムフロー



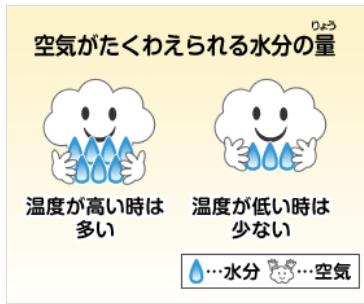
乾燥機(暖木つく)のシステム概要



乾燥機(暖木つく)仕様・能力

名称	仕様・能力	台数
乾燥機本体	最大約 8 m ³ /回	1
空冷式インバーターユニットチラー	冷却能力:15.5kW (冷水出口温度7°C時) 冷水出口温度:4~25°C 使用範囲外気温度:-5~43°C	1
温水ボイラー	暖房出力:58kW (50,000kcal/H) 燃料消費量:5.73 m ³ /h 熱源:都市ガス	1
コイルユニット(加熱用)	入口空気温度:45°C 入口最高温水温度:65°C 暖房能力:11.57kW 温水量:18L/min	3
コイルユニット(除湿用)	入口空気温度:45°C 入口冷水温度:7°C 冷水能力:5kW 温水量:15L/min	3
送風機(加熱用)	風量:1,500 m ³ /h	6
送風機(除湿用)	風量:300 m ³ /h	3
送風機(給気用)	風量:250 m ³ /h	1

空気と水分の関係



空気が蓄えられる水分の量は、空気の温度によって決まっている。空気の温度が高いと、沢山の水分を蓄えることができる。

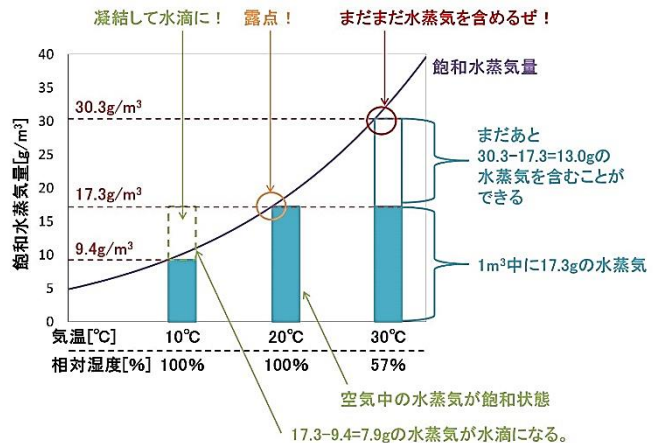


逆に、空気の温度が下がると水分をあまり蓄えることができなくなる。空気中に居られなくなった水分は、水滴としてあふれ出る。



夏に冷蔵庫から冷えたジュースを出す時、コップのまわりにびっしり水滴が付く。水滴は、冷たいコップにふれて空気の温度が下がったために、空気中に居られなくなった水分である。

参考資料
ダイキン工業㈱「空気の学校」より



“暖木つく”で乾燥させた越後低温乾燥杉の特徴

特徴 1. 低温乾燥により“色・艶・香”の良い製品

40～50℃の温度で低温乾燥する事により、杉の成分である“油性成分”が豊富に残り、「色」「艶」「香り」の良い製品をお客様へお届けします。

特徴 2. 一元管理による安全・安心な 生産者の“顔が見える製品”

糸魚川地域にある社有林より「原木の切出し」「製材」「乾燥」「加工」「製品検査」を一元管理し、安全・安心な製品をお客様へお届けします。

特徴 3. 含水率や強度など社内基準を厳守した高品質な製品提供

社内品質基準を設定し、厳しい品質管理のもと、含水率や性能を十分満たした“越後低温乾燥杉”としてお客様へお届けします。

株式会社 笠原建設

本社 〒949-1352 新潟県糸魚川市大字能生 1155 番地 6 LIXIL リフォーム 〒950-2002 新潟市西区東青山 1 丁目 2-2
TEL:025-566-3181 FAX:025-566-4852 笠原建設新潟店 TEL:025-230-6155 FAX:025-230-6188
上越営業所 〒942-0041 新潟県上越市安江 1 丁目 3-15 LIXIL リフォーム 〒943-0171 新潟県上越市藤野新田 1168
TEL:025-543-8368 FAX:025-544-8585 笠原建設上越店 TEL:025-521-0513 FAX:025-521-0514